

Jérôme Laran

Saxophone Concert

ジェローム・ララン サクソフォンコンサート



Piano
五島 史誉
Fumiyo Goshima

大 OSAKA | 2026 **7.8** Wed 18:15 Open
19:00 Start

高槻城公園芸術文化劇場
太陽ファルマテックホール

Guest



井澤裕介



田端直美



長澤花奈



野村亮太



保井理恵

東 TOKYO | 2026 **7.16** Thu 18:15 Open
19:00 Start

かつしかシンフォニーヒルズ
アイリスホール

Guest



浅利真



大城正司



齊藤健太



田中靖人



鶴飼奈民

Photo by ©Ayane Shindo



野村亮太



保井理恵



山本航司



プログラム

- Claude Debussy : Rhapsodie Mauresque
- Łukasz Woś : Nokturn
- David Salleras : La Lune Rouge (大阪公演のみ)
- Ryota Ishikawa : Rhapsody on Japanese Folk Songs
- Jun Nagao : Paganini Lost (東京公演のみ)
- Fernande Decruck : Sonate en Ut# (東京公演のみ)
- Maurice Ravel : Ma Mère l'Oye 他

チケット料金

一般 ¥4,000 学生 ¥2,500 高校生以下 ¥1,000

チケット
ご予約



Jérôme Laran Private Lesson

ジェローム・ララン プライベートレッスン

各日レッスン受講料 ¥18,000 (通訳込)

7.4 Sat / 5 Sun

ノナカ・アンナホール

東京都渋谷区道玄坂1-15-9

渋谷



レッスンのお申し込み

7.7 Tue

大阪市立青少年センター
KOKO PLAZA スタジオ

大阪府大阪市東淀川区東中島1-13-13

大阪



レッスンのお申し込み

詳細はお問い合わせください

野中貿易株式会社

営業企画室 担当: 高尾

<kazutaka.takao@nonaka.com>



ジェローム・ララン Jérôme Laran

サクソフォン

1978年フランス南西部タルブにて生まれる。10歳からサクソフォーンをはじめ、パリ国立高等音楽院に於いてクロード・ドゥラング教授のクラスを満場一致の首席で卒業後、2005年まで同音楽院第三課程で研鑽を積む。リュクサンブール国際コンクールでの満場一致の1位(2000年)獲得後、2001年ミュンヘン国際コンクール、2002年ディナン・アドルフ・サクソコンクール等数々の国際コンクールにて好成績を残す。日本財団、メイヤー財団、メセナ・ミュージカル・ソシエテ・ジェネラル、ズイフラ財団の奨学生、また2004年にはフランス音楽・芸術家著作権協会(ADAMI)主催の新人賞、レヴェラシオン・クラシックに選出。ソリストとしての活動と同時に室内楽奏者としても精力的で、ヨーロッパはもちろん中国、カナダ、日本等においてもリサイダル、室内アンサンブル演奏会等幅広く活動。そしてバブロー・カザルス国際音楽祭、「東京の夏」音楽祭、パリ・秋の音楽祭、トランスクラシック音楽祭、ロワイヨモン財団音楽祭、ディジョン・ファイ・ノート音楽祭、アルス・ミュージカ音楽祭等数々の国際音楽祭にも出演。これまでにソリストとしてトゥールーズ国立室内管弦楽団、アンサンブル・イティネレル、ワロニー王立室内弦楽団、パリ音楽院管弦楽団、ズリン・ボルスラヴ・マルティヌ管弦楽団(チェコ共和国)、パリ・ギャルド・レピュブリケ管弦楽団等と競演。現代音楽の分野においての活動は特に顕著で、フレデリク・ヴェリエール、ベルナト・ヴィヴァンコス両氏のサクソフォーン協奏曲初演をはじめ、ブーレーズ作曲、『Dialogue de l'ombre double』のシテ・ドゥ・ラ・ミュージックでの公演も記憶に新しい。2005年、インプロヴィゼーションから影響を受けた様々な音楽を自身の即興と織り交ぜたCD、『Paysages lointains(通かなる景色)』を録音。2008年にはソロCD『Impression d'Automne(秋の印象)』、2015年には2作目となるソロCD『Hikari』、2022年には『Osmose』で、ギャルド・レピュブリケ管弦楽団とフェルナンド・デクリュックのソナタのオーケストラ版の世界初録音を行っている。またフランク・ペドロシアン集めたモノグラフィ等、数々のCD制作に参加。クラシック音楽のさらに幅広い普及を目指しフランス・キャプヴェル音楽祭を主宰。現在、パリ12区音楽院教授、LUCA School of Arts(Campus Lemmens) Leuven(ベルギー)客員教授。また、Gérard Billaudot出版でジェローム・ララン・コレクションの監修を務めている。



五島 史誉 Fumiyo Goshima

ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学器楽科を卒業。ドイツ・フォルクヴァンク芸術大学、およびイタリア・イモラ音楽院フォルテピアノ科にて研鑽を積む。カッシーナ・デ・ベッキ、フィリッポ・トレヴィザンの両国際ピアノコンクールにおいて第2位を受賞。これまでにピアノを服部浩美、平野燁子、笠間春子、辛島輝治、アルヌルフ・フォン・アルニムの各氏に、フォルテピアノをステファノ・フィウツツィ氏に師事。現在は中部地方を拠点に、ソロだけでなく室内楽奏者としても国内外の多くの演奏家と共演を重ね、高い技術と音楽性で厚い信頼を寄せられている。2018年には、モーツァルトのピアノ協奏曲(第20〜27番)をラッハナー編曲の室内楽版で2日にわたり演奏し、好評を博した。また、名古屋音楽大学および金城学院大学にて非常勤講師を務め、後進の育成にも力を注いでいる。『In der Nacht』『Appassionata』の2枚をReal Ariaレーベルよりリリース。2017年にはフランスにてマリー・カンタグリル氏(Vn)とブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲を録音。2017年度名古屋市民芸術祭特別賞受賞。

セルマー・パリ社製サクソフォンのご購入は特約店にて。 www.nonaka.com/selmer/

www.nonaka.com/vandoren/

バンドーレンの偽造リードにご注意ください

正規品の証「Vandoren ホログラムシール」

NONAKA

いい楽器をあなたのもとへ

総輸入元 野中貿易株式会社 | 総発売元 株式会社ノナカ | 231-0011 横浜市中区太田町4-46

YouTube

f

X

Instagram

www.nonaka.com

